



新堀小卒業生有志 2車線で安全対策を

立ち止まろうと 署名運動開始

わずか280mの道路に31億円、その投資価値はあるのか。今一度立ち止まって考えるべきだ

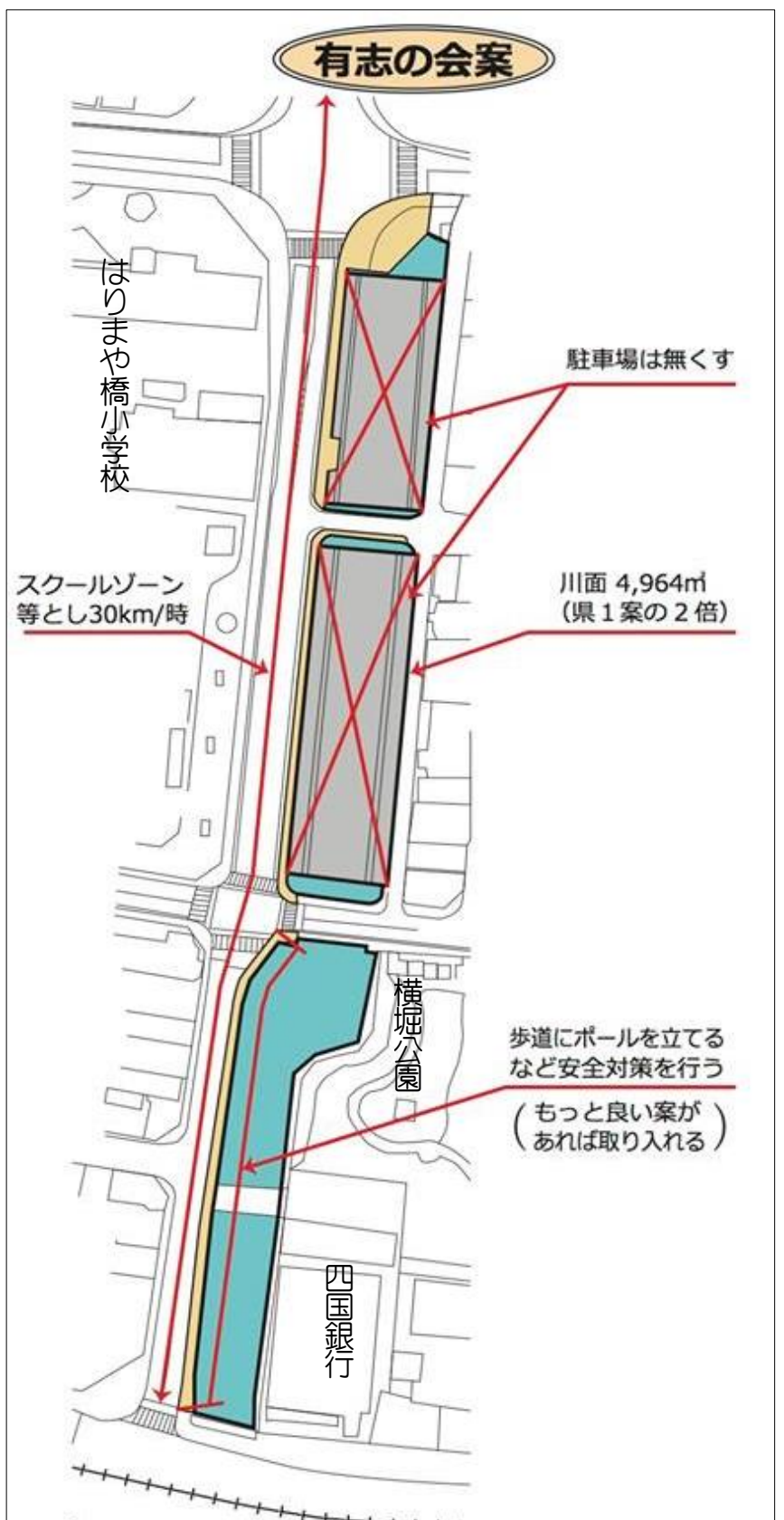
という署名が「新堀川界限ネットワーク」を母体に進められています。ご協力をお願いします。

●2月7日、県道はりまや町一宮線を4車線に拡幅し新堀川を覆う道路計画を審議するまちづくり協議会が開催されました。今回、新堀小学校卒業生らの「新堀川を考える新堀小OB・OG有志の会」が県の4車線化案では【文化的遺産が破壊され、通学生や高齢者の交通危険度が増大、貴重な希少生物が死滅するリスクが高まる】と「有志の会案」を提案。(右図参照)

4車線道路幅は24m 速度50kmと危険度が増します。一方、有志案はシオマネキ等希少生物を育くみ、城下時代の歴史的石垣を残し、都市部で防火防災に役立つ新堀川面の面積は、川面の一部や石垣を覆い横堀公園西側を削る県の4車線化案の2倍4964㎡を確保できると提案。

県を村度し 有志案を敵視

●那須協議会長は、有志案は自分が強く求めて県が応えて作って下さった案をないがしろにするもの…かの発言、また、高知大名譽教授大野氏は、有志案に賛同している学識者を「本当の専門家はいない」「川のことも何も知らない」と人格を傷つけ、「自分が専門家だから他は意見を言うな」と言わんばかりの発言がなされ委員としての品位と資格が問われるものです。



●主権者教育シンポジストで 県立山田高校へ

18歳選挙権が実施された事を受け県議会議員を呼んで話を聞く授業に出席。政治を身近に感じてもらえたかな？

●ラリンにゃんでも通信